

運用報告書(全体版)

第37作成期

第108期(決算日:2024年1月25日)

第109期(決算日:2024年3月25日)

第110期(決算日:2024年5月27日)

*当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	原則として無期限です。	
運用方針	<ul style="list-style-type: none">主として「パインブリッジ先進国債券マザーファンド」を通じて世界各国の高格付けの国債中心に投資し、安定した収益の確保を図るとともに、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。環太平洋圏(米国ドル、カナダ・ドル、オーストラリア・ドル等)への組入比率50%、欧州圏(ユーロ、英国ポンド、北欧通貨等)への組入比率50%を基本通貨配分とし、各国の金利水準および為替水準等を勘案したうえで、ポートフォリオを構築します。組入対象となる世界主要国の国債は、A-またはA3格相当以上の格付けを取得している銘柄に限定します。	
主要運用対象	パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」	「パインブリッジ先進国債券マザーファンド」を主要投資対象とします。
	パインブリッジ先進国債券マザーファンド	世界各国の国債を主要投資対象とします。
組入制限	パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」	<ul style="list-style-type: none">株式への実質投資は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の行使により取得したものに限り、株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建て資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	パインブリッジ先進国債券マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">株式への投資は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の行使により取得したもののへの投資に限るものとします。株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。
収益分配	原則として、隔月(1・3・5・7・9・11月)の25日に決算を行い、配当等収益および売買益を中心に、基準価額の水準、市況動向、運用状況等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わない場合もあります。	

パインブリッジ世界国債インカムオープン

「年金タイプ」

<愛称: スーパーシート>

——— 受益者のみなさまへ ———

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」」は、2024年5月27日に第110期の決算を行いましたので、第108期～第110期(第37作成期)の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 J Aビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

電話番号/03-5208-5858

(受付時間/9:00~17:00(土、日、祝休日を除く))

ホームページ/<https://www.pinebridge.co.jp/>

目次

◆パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」＜愛称：スーパーシート＞ 運用報告書

◆最近5作成期の運用実績	1
◆当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◆投資環境	3
◆運用経過	5
◆今後の市況見通しと運用方針	7
◆1万口（元本10,000円）当たりの費用明細	8
◆＜参考情報＞総経費率	8
◆売買および取引の状況	9
◆利害関係人との取引状況等	9
◆組入資産の明細	9
◆投資信託財産の構成	10
◆資産、負債、元本および基準価額の状況	10
◆損益の状況	11
◆分配金のお知らせ	12
◆パインブリッジ先進国債券マザーファンド運用報告書	13

◆最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			参考指数		債券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率		
第33作成期	第96期(2022年1月25日)	円 6,861	円 20	% △1.4		% △1.6	% 84.0	百万円 192
	第97期(2022年3月25日)	7,099	20	3.8	513.30	1.2	83.0	188
	第98期(2022年5月25日)	7,065	20	△0.2	507.19	△1.2	83.1	179
第34作成期	第99期(2022年7月25日)	7,294	20	3.5	531.00	4.7	75.5	177
	第100期(2022年9月26日)	7,121	20	△2.1	514.48	△3.1	74.0	173
	第101期(2022年11月25日)	7,249	20	2.1	519.80	1.0	87.5	174
第35作成期	第102期(2023年1月25日)	6,983	20	△3.4	500.48	△3.7	87.2	167
	第103期(2023年3月27日)	6,896	20	△1.0	502.30	0.4	89.3	161
	第104期(2023年5月25日)	7,213	20	4.9	523.48	4.2	85.4	164
第36作成期	第105期(2023年7月25日)	7,416	20	3.1	540.67	3.3	82.2	167
	第106期(2023年9月25日)	7,497	20	1.4	545.81	1.0	82.7	169
	第107期(2023年11月27日)	7,696	20	2.9	563.08	3.2	82.6	173
第37作成期	第108期(2024年1月25日)	7,692	20	0.2	568.25	0.9	80.4	171
	第109期(2024年3月25日)	7,810	20	1.8	587.48	3.4	83.2	168
	第110期(2024年5月27日)	8,037	20	3.2	605.65	3.1	76.6	158

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数のFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCが算出および公表する世界主要国の国債市場の合成パフォーマンスを表す指数です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。(以下同じ。)

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組入比率
		円	騰落率	騰落率	騰落率	
第108期	(期 首)2023年11月27日	7,696	—	563.08	—	82.6
	11月末	7,659	△0.5	563.37	0.1	82.6
	12月末	7,594	△1.3	559.66	△0.6	80.2
	(期 末)2024年1月25日	7,712	0.2	568.25	0.9	80.4
第109期	(期 首)2024年1月25日	7,692	—	568.25	—	80.4
	1月末	7,695	0.0	573.73	1.0	80.4
	2月末	7,789	1.3	580.86	2.2	82.8
	(期 末)2024年3月25日	7,830	1.8	587.48	3.4	83.2
第110期	(期 首)2024年3月25日	7,810	—	587.48	—	83.2
	3月末	7,803	△0.1	587.85	0.1	83.2
	4月末	7,973	2.1	597.53	1.7	76.4
	(期 末)2024年5月27日	8,057	3.2	605.65	3.1	76.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

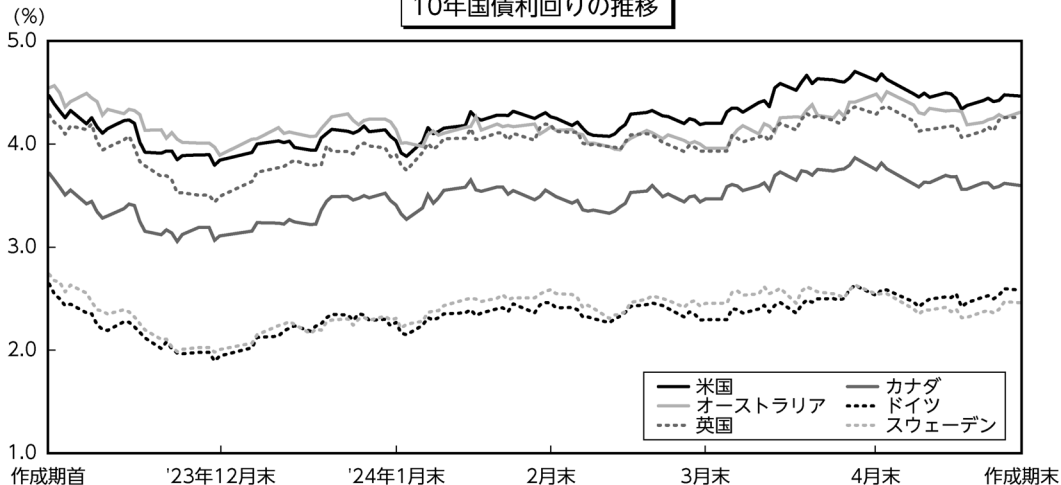
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

投資環境

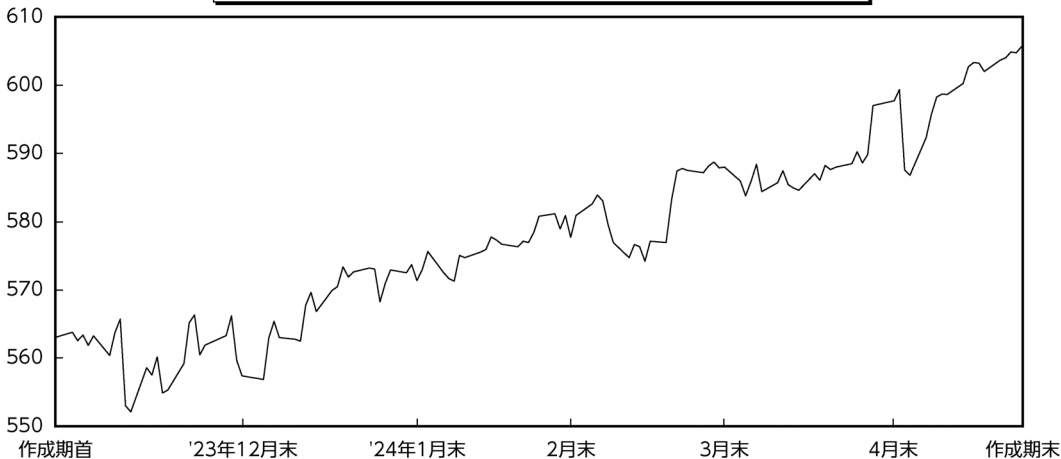
(2023年11月28日～2024年5月27日)

先進国債券市場

10年国債利回りの推移



FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の推移



欧米金利は作成期首より軟調な経済指標、ハト派的な議長講演、ハト派的なFOMC (米連邦公開市場委員会)、ハト派的なFOMC高官発言により低下基調で推移しましたが、その後堅調な経済指標、タカ派的なFOMC高官発言を背景に上昇基調で推移しました。作成期末にかけて方向感の

出にくい推移が続き、前作成期末比では概ね横ばい圏内となりました。

為替市場

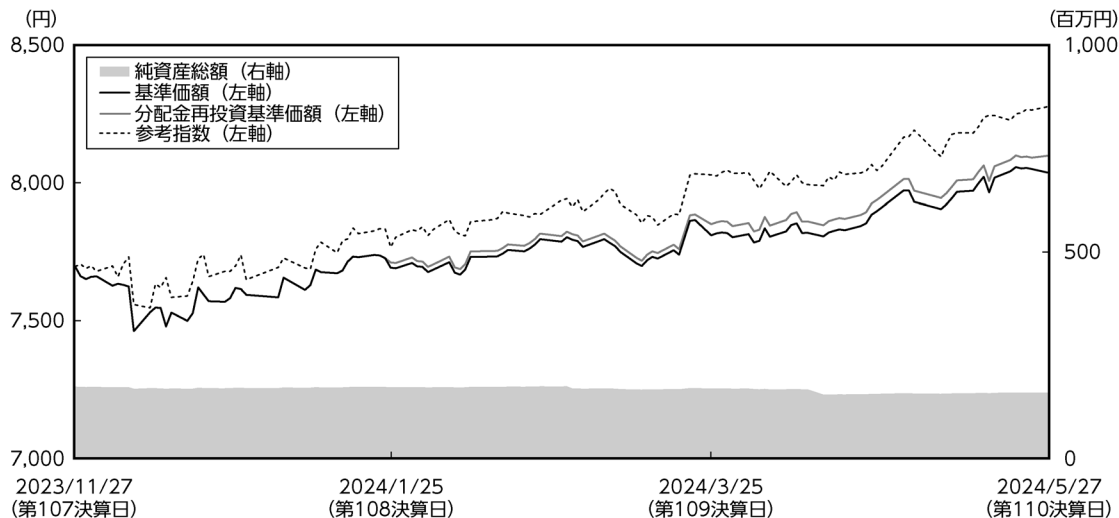


欧米中銀における正常化先送りが意識され円は出遅れる展開となりました。以上から前作成期末比では米国ドル円、ユーロ円は上昇で終了しました。

運用経過

(2023年11月28日～2024年5月27日)

基準価額等の推移



第108期首： 7,696円

第110期末： 8,037円

(作成対象期間中の既払分配金：60円)

騰落率： 5.2% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 参考指数はFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。作成期首の基準価額をもとに指数化しています。

基準価額の主な変動要因

投資対象であるパインブリッジ先進国債券マザーファンドの基準価額が上昇したことが、当ファンドの基準価額の上昇要因となりました。

分配金の状況

当作成期の収益分配金につきましては、期中に受取りました配当等収益を中心に、第108期～第110期それぞれ20円（元本1万口あたり課税前）とさせていただきます。なお、分配に充てなかった収益につきましては、信託財産中に留保し、元本部分と同一の運用を行うことといたします。

分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり、税引前）

項目	第108期	第109期	第110期
	2023年11月28日～ 2024年1月25日	2024年1月26日～ 2024年3月25日	2024年3月26日～ 2024年5月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.259	20 0.255	20 0.248
当期の収益	20	20	20
当期の収益以外	－	－	－
翌期繰越分配対象額	487	507	529

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」と「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から、それぞれ当期の分配に充当した額の合計を表示しています。なお、「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

運用経過

◆パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」

主としてパインブリッジ先進国債券マザーファンドに投資し、安定的なインカム収入の確保を目指しました。

◆パインブリッジ先進国債券マザーファンド

当ファンドは、基本通貨配分（環太平洋圏；米国ドル25%、オーストラリア・ドル15%、カナダ・ドル10%、欧州圏；ユーロ30%、英国ポンド10%、スウェーデン・クローナ10%）に沿ったアロケーションを維持しました。また、ポートフォリオの残存年限別構成においては、直接利回り、最終利回りの両面からバランスのとれたウェイト配分としています。

今後の市況見通しと運用方針

今後の市況見通し

米国金利は、主要国における緩やかな景気減速、グローバルな金融政策、金融システムをめぐる動向等を背景に当面レンジ内での推移が継続すると考えています。欧州金利は当面中核国に関しては大きく上昇する可能性は限られていると考えています。

運用方針

<パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」>

主としてパインブリッジ先進国債券マザーファンドを高位に組入れ、安定的なインカム収入の確保を目指します。

<パインブリッジ先進国債券マザーファンド>

通貨別配分については、基本通貨配分に沿ったアロケーションを継続し、為替変動リスクを軽減する方針です。残存年限別配分についても、バランスのとれた構成比を維持するよう努めていきます。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

(2023年11月28日～2024年5月27日)

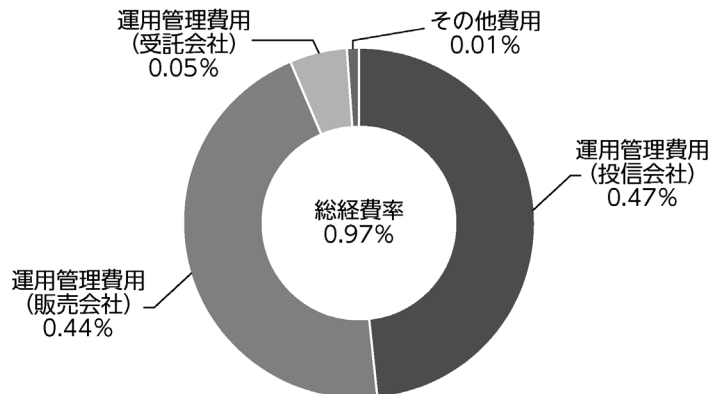
項 目	第108期～第110期 (2023.11.28～2024.5.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬	37円	0.481%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,752円です。
(投信会社)	(18)	(0.235)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(17)	(0.219)	交付運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.006	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合 計	37円	0.487%	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報> 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.97%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆売買および取引の状況

(2023年11月28日～2024年5月27日)

【親投資信託受益証券の設定、解約状況】

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
パインブリッジ先進国債券マザーファンド	—	—	15,608	29,000

(注) 単位未満は切捨て。

◆利害関係人との取引状況等

(2023年11月28日～2024年5月27日)

【パインブリッジ世界国債インカムオープン「年金タイプ」における利害関係人との取引状況】

当作成期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

【パインブリッジ先進国債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況】

当作成期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細

(2024年5月27日現在)

【親投資信託残高】

種 類	作成期首 (前作成期末)	当 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
パインブリッジ先進国債券マザーファンド	89,850	74,241	143,814

(注) 単位未満は切捨て。

◆投資信託財産の構成

(2024年5月27日現在)

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
パインブリッジ先進国債券マザーファンド	143,814	90.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	15,734	9.9
投 資 信 託 財 産 総 額	159,548	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) パインブリッジ先進国債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産(1,622,098千円)の投資信託財産総額(1,706,997千円)に対する比率は95.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=156.87円、1カナダ・ドル=114.76円、1ユーロ=170.17円、1英国ポンド=199.84円、1スウェーデン・クローナ=14.70円、1オーストラリア・ドル=103.94円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	(2024年1月25日)	(2024年3月25日)	(2024年5月27日)
	第108期末	第109期末	第110期末
	円	円	円
(A) 資 産	172,697,254	169,484,650	159,548,576
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	13,388,793	6,841,108	15,734,525
パインブリッジ先進国債券マザーファンド(評価額)	159,308,461	162,643,533	143,814,030
未 収 利 息	-	9	21
(B) 負 債	713,941	703,268	663,665
未 払 収 益 分 配 金	447,177	432,220	395,371
未 払 信 託 報 酬	266,746	271,048	268,294
未 払 利 息	18	-	-
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	171,983,313	168,781,382	158,884,911
元 本	223,588,827	216,110,266	197,685,562
次 期 繰 越 損 益 金 △	51,605,514 △	47,328,884 △	38,800,651 △
(D) 受 益 権 総 口 数 □	223,588,827 □	216,110,266 □	197,685,562 □
1万口当たり基準価額(C/D)	7,692円	7,810円	8,037円

<注記事項 (当運用報告書作成時点では監査未了です。)>

	第108期	第109期	第110期
期首元本額	225,583,521円	223,588,827円	216,110,266円
期中追加設定元本額	209,707円	154,570円	151,611円
期中一部解約元本額	2,204,401円	7,633,131円	18,576,315円
1口当たり純資産額	0.7692円	0.7810円	0.8037円
元本の欠損金額	51,605,514円	47,328,884円	38,800,651円

◆損益の状況

項 目	2023年11月28日～ 2024年 1月25日	2024年1月26日～ 2024年3月25日	2024年3月26日～ 2024年5月27日
	第108期	第109期	第110期
	円	円	円
(A) 配 当 等 収 益	△ 850	△ 724	1,109
受 取 利 息	-	44	1,109
支 払 利 息	△ 850	△ 768	-
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	622,087	3,254,178	5,154,687
売 買 益	673,733	3,335,072	5,173,159
売 買 損	△ 51,646	△ 80,894	△ 18,472
(C) 信 託 報 酬 等	△ 266,746	△ 271,048	△ 268,294
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	354,491	2,982,406	4,887,502
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 36,981,098	△ 35,808,699	△ 30,400,685
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 14,531,730	△ 14,070,371	△ 12,892,097
(配 当 等 相 当 額)	(925,509)	(901,616)	(831,691)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 15,457,239)	(△ 14,971,987)	(△ 13,723,788)
(G) 計 (D + E + F)	△ 51,158,337	△ 46,896,664	△ 38,405,280
(H) 収 益 分 配 金	△ 447,177	△ 432,220	△ 395,371
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 51,605,514	△ 47,328,884	△ 38,800,651
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 14,531,730	△ 14,070,371	△ 12,892,097
(配 当 等 相 当 額)	(925,843)	(901,864)	(831,944)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 15,457,573)	(△ 14,972,235)	(△ 13,724,041)
分 配 準 備 積 立 金	9,967,966	10,058,564	9,645,481
繰 越 損 益 金	△ 47,041,750	△ 43,317,077	△ 35,554,035

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(分配金の計算過程)

	第108期	第109期	第110期
a.配当等収益(費用控除後)	666,338円	862,959円	846,598円
b.有価証券売買損益(費用控除後)	0円	0円	0円
c.信託約款に規定する収益調整金	925,843円	901,864円	831,944円
d.信託約款に規定する分配準備積立金	9,748,805円	9,627,825円	9,194,254円
e.分配対象収益(a+b+c+d)	11,340,986円	11,392,648円	10,872,796円
f.分配金	447,177円	432,220円	395,371円
g.分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円

◆分配金のお知らせ

1万口当たり分配金	第108期	第109期	第110期
	20円	20円	20円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は、原則として決算日から起算して、5営業日までにお支払いいたします。

◇分配金を再投資する場合

分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◇分配金に対する税金は次のとおりです。

普通分配金について、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、個人の受益者に対して20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）、法人の受益者に対して15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の率による源泉徴収が行われます。

なお、元本払戻金（特別分配金）には課税されません。

個人の受益者の場合は、原則として確定申告は必要ありません。

※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

※税法が改正された場合等においては、上記内容が変更になることがあります。

パインブリッジ先進国債券マザーファンド 運用報告書《第37期》

決算日 2024年5月27日
(計算期間：2023年11月28日～2024年5月27日)

受益者のみなさまへ

「パインブリッジ先進国債券マザーファンド」は、2024年5月27日に第37期の決算を行いました。以下、当マザーファンドの第37期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	<ul style="list-style-type: none">① 主として日本を除く世界各国の高格付けの国債に投資し、安定したインカム収入の確保を目指して運用します。② 環太平洋圏への組入比率50%、欧州圏への組入比率50%を基本通貨配分とし、各国の金利水準および為替水準等を勘案したうえで、ポートフォリオを構築します。③ 外貨建て資産については、原則として、為替ヘッジを行いません。④ 組入対象となる世界各国の国債は、A-格またはA3格相当以上の格付けを取得している銘柄、またはそれに準ずる銘柄に限定します。⑤ 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主要運用対象	A格以上の格付けを有する世界各国の国債を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">① 株式への投資は、転換社債、ならびに転換社債型新株予約権付社債の転換あるいは行使により取得したもののへの投資に限るものとします。② 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。③ 投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。④ 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。⑤ 外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。

◆最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率	円	期中騰落率		
第33期(2022年 5月25日)	15,958	2.7	507.19	△1.6	86.5	1,995
第34期(2022年11月25日)	16,626	4.2	519.80	2.5	92.9	1,893
第35期(2023年 5月25日)	16,771	0.9	523.48	0.7	90.5	1,822
第36期(2023年11月27日)	18,221	8.6	563.08	7.6	87.6	1,803
第37期(2024年 5月27日)	19,371	6.3	605.65	7.6	84.6	1,706

(注) 参考指数のFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCが算出および公表する世界主要国の国債市場の合成パフォーマンスを表す指数です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。(以下同じ。)

◆当期中の基準価額と市況等の推移

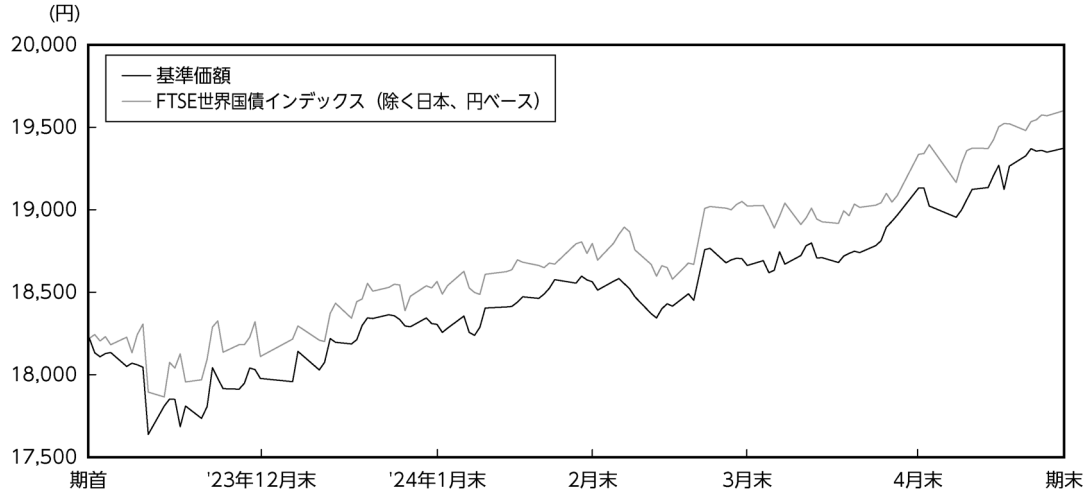
年月日	基準価額		参考指数		債券組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	
(期首) 2023年11月27日	18,221	—	563.08	—	87.6
11月末	18,128	△0.5	563.37	0.1	87.6
12月末	17,977	△1.3	559.66	△0.6	87.1
2024年1月末	18,305	0.5	573.73	1.9	86.8
2月末	18,563	1.9	580.86	3.2	86.6
3月末	18,662	2.4	587.85	4.4	86.3
4月末	19,132	5.0	597.53	6.1	84.8
(期末) 2024年5月27日	19,371	6.3	605.65	7.6	84.6

(注) 騰落率は期首比です。

投資環境は3～4ページ、運用経過は6ページ、今後の市況見通しと運用方針は7ページをご参照ください。

基準価額等の推移

(2023年11月28日～2024年5月27日)



(注) 上記グラフのFTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、期首の基準価額をもとに指数化しています。

基準価額の主な変動要因

債券市場では欧米金利が前期末比で概ね横ばい圏内となったものの、為替市場では主要欧米通貨に対して円が前期末比で下落したため、当ファンドの基準価額は上昇しました。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

(2023年11月28日～2024年5月27日)

項 目	第37期 (2023.11.28～2024.5.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
			期中の平均基準価額は18,461円です。
その他費用 (保管費用)	1円 (1)	0.007% (0.007)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合 計	1円	0.007%	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注2) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◆売買および取引の状況

(2023年11月28日～2024年5月27日)

【公社債】

			買 付 額	売 付 額
外	ア メ リ カ 国 債 証 券		千米国ドル -	千米国ドル 304
	カ ナ ダ 国 債 証 券		千カナダ・ドル -	千カナダ・ドル 221
	ユ ー ロ	フ ラ ン ス 国 債 証 券	千ユーロ -	千ユーロ 315
	イ ギ リ ス 国 債 証 券		千英国ポンド -	千英国ポンド 92
国	ス ウ ェ ー デ ン 国 債 証 券		千スウェーデン・クローナ -	千スウェーデン・クローナ 1,789
	オ ー ス ト ラ リ ア 国 債 証 券		千オーストラリア・ドル -	千オーストラリア・ドル 360

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

◆主要な売買銘柄

(2023年11月28日～2024年5月27日)

【公社債】

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
—	—	FRANCE GOVERNMENT 6.000% 2025/10/25 (ユーロ・フランス)	51,231
		US TREASURY N/B 0.625% 2027/11/30 (アメリカ)	45,858
		AUSTRALIAN GOVERNMENT 4.750% 2027/04/21 (オーストラリア)	35,908
		SWEDISH GOVERNMENT 2.500% 2025/05/12 (スウェーデン)	25,464
		CANADIAN GOVERNMENT 5.750% 2029/06/01 (カナダ)	24,613
		UNITED KINGDOM GILT 0.125% 2026/01/30 (イギリス)	18,274

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

(注3) 単位未满是切捨て。

◆利害関係人との取引状況等

(2023年11月28日～2024年5月27日)

当期における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細

(2024年5月27日現在)

【外国(外貨建)公社債(種類別)】

区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千米国ドル 2,350	千米国ドル 2,297	千円 360,343	% 21.1	% -	% -	% 21.1	% -
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 1,100	千カナダ・ドル 1,207	138,597	8.1	-	8.1	-	-
ユ ー ロ フ ラ ン ス	千ユーロ 2,450	千ユーロ 2,537	431,878	25.3	-	-	-	25.3
イ ギ リ ス	千英国ポンド 800	千英国ポンド 744	148,771	8.7	-	-	-	8.7
ス ウ ェ ー デン	千スウェーデン・クローナ 10,100	千スウェーデン・クローナ 10,030	147,452	8.6	-	-	-	8.6
オ ー ス ト ラ リ ア	千オーストラリア・ドル 2,050	千オーストラリア・ドル 2,092	217,521	12.7	-	-	12.7	-
合 計	-	-	1,444,564	84.6	-	8.1	33.9	42.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) -印は組入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

【外国(外貨建)公社債(銘柄別)】

種類	銘柄名	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
国債証券	(アメリカ)	%	千米国ドル	千米国ドル	千円	
	US TREASURY N/B	0.625	100	87	13,659	2027/11/30
	US TREASURY N/B	4.125	2,250	2,210	346,684	2028/07/31
小計					360,343	
国債証券	(カナダ)		千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
	CANADIAN GOVERNMENT	5.750	1,100	1,207	138,597	2029/06/01
小計					138,597	
国債証券	(ユーロ…フランス)		千ユーロ	千ユーロ		
	FRANCE GOVERNMENT	6.000	2,450	2,537	431,878	2025/10/25
小計					431,878	
国債証券	(イギリス)		千英国ポンド	千英国ポンド		
	UNITED KINGDOM GILT	0.125	800	744	148,771	2026/01/30
小計					148,771	
国債証券	(スウェーデン)		千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ		
	SWEDISH GOVERNMENT	2.500	10,100	10,030	147,452	2025/05/12
小計					147,452	
国債証券	(オーストラリア)		千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.750	2,050	2,092	217,521	2027/04/21
小計					217,521	
合計					1,444,564	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

◆投資信託財産の構成

(2024年5月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,444,564	84.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	262,433	15.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,706,997	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,622,098千円)の投資信託財産総額(1,706,997千円)に対する比率は95.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=156.87円、1カナダ・ドル=114.76円、1ユーロ=170.17円、1英国ポンド=199.84円、1スウェーデン・クローナ=14.70円、1オーストラリア・ドル=103.94円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年5月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資 産	1,706,997,514
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	238,228,335
公 社 債 (評 価 額)	1,444,564,744
未 収 利 息	24,204,435
(B) 純 資 産 総 額 (A)	1,706,997,514
元 本	881,228,337
次 期 繰 越 損 益 金	825,769,177
(C) 受 益 権 総 口 数	881,228,337口
1万口当たり基準価額(B/C)	19,371円

<注記事項>

期首元本額 989,958,743円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 108,730,406円

1口当たり純資産額 1.9371円

期末における元本の内訳

パインブリッジ世界国債インカムオープン [毎月タイプ] 806,986,413円

パインブリッジ世界国債インカムオープン [年金タイプ] 74,241,924円

◆損益の状況

(2023年11月28日～2024年5月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配 当 等 収 益	32,364,833
受 取 利 息	32,380,152
支 払 利 息	△ 15,319
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	69,924,504
売 買 益	79,879,867
売 買 損	△ 9,955,363
(C) 信 託 報 酬 等	△ 113,718
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	102,175,619
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	813,863,152
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 90,269,594
(G) 計 (D + E + F)	825,769,177
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	825,769,177

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、外貨建て資産の保管費用等のことです。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。